

未来のまちづくりを共に考える

大宮通り ジャーナル

OMIYA STREET JOURNAL 夏号(第9号)



NARA PREFECTURE

奈良県

巻頭インタビュー

株式会社やまき

代表取締役社長 山下 敏正さん

地域の人や行政と連携し
大宮通りを共に盛り上げたい



株式会社やまき 代表取締役社長 山下 敏正さん

地域の人や行政と連携し 大宮通りを共に 盛り上げたい

株式会社やまき
代表取締役社長

やまし た としまさ
山下 敏正さん

大宮通り最大級の商業施設「ミ・ナラ」が2018年4月にオープンしました。大宮通りの新たな顔となる新施設について、運営会社である株式会社やまきの代表取締役社長・山下敏正さんにお聞きしました。

2018年4月にオープンした観光型複合商業施設「ミ・ナラ」

旧奈良そごう、イトーヨーカドー奈良店として親しまれていたこの地で、このたび観光型複合商業施設「ミ・ナラ」をオープンするこ

とになりました。株式会社やまきは、商業コンサルティングを33年にわたって手がけている会社です。中でも、中核事業と位置づけているのが閉店する百貨店やスーパーの再生で、全国に120件ほどの実績があります。今回は、以前から取引のあるイトーヨーカドーさんからお話をいただき、旧奈良そごう時代にもお仕事をさせていただいていたご縁もあって、この大きなプロジェクトに取り組むことになりました。「ミ・ナラ」は地域の皆さんが普段の買い物をするための場所であり、フードコートやレストランを充実させると同時に、最上階に宿泊施設を設けるなど、観光拠点としての機能も持たせています。

観光客だけではなく、地域の方にも週末のレジャーとして楽しんでもらえる「奈良祭都」というインドア型テーマパークを設けました。そこには、第一線で活躍するパフォーマーによる「NINJA TOWN」や、気鋭のアーティストが作り上げる「金魚ミュージアム」があります。近隣の方々の生活の場としてはもちろん、豊かな観光資源に恵まれた奈良という地域性を活かした場所づくりができたのではないかと思います。

街の人々の声を丁寧聞き、商業を通じた地域活性化を目指す

大きな商業施設が長い期間閉店したままですと、地域が活力を失い、地域の生活は様変わりしてしまいます。プロジェクトが始動するにあたり、最初に決めたのはオープン日でした。地域の皆さんの不便を少しでも早く解決するためです。

オープン日に向けて課題を解決していくというのが、弊社のスタイルです。偶然にも、同じ大宮通り沿いの「平城宮跡歴史公園」がミ・ナラの1ヶ月前に開園しました。地域の活性化に繋がる非常にいい流れだと感じています。

弊社が目指すのは、商業を通じた地域の活性化。収益性よりも、地域の皆さんに親んでもらうことを重視しています。そのためには、地域や行政の方々の賛同が何より重要です。弊社のような東京の会社1社だけでは、地域に根ざした施設づくりは不可能です。オープンにあたり、奈良に何度も足を運び、たくさんの人にお話しを伺いました。地域の活性化について地元の方とお話しをする場を設けたり、プレゼンテーションも行いました。時には、街を



皆さんの憩いの場となるよう取り組んでいます

歩いている方にお声がけしてヨーカドー時代のお話しを伺うこともありましたが、データだけに頼るのではなく、実際に生活している皆さんのお話しを聞いて、それをもとにどのような施設を作れば喜んでいただけるかを考えながらコンセプト作りを進めてまいりました。オープンにあたって、様々なご意見やお力添えをいただいたことに感謝しています。これからも現状に満足することなく、皆さんのご意見を取り入れてより便利に利用していただくことが大事だと考えています。店内に置いているご意見箱など、皆さんの声をお聞かせいただく仕組みがありますので、どんどんご意見をいただきたいです。

大宮通りを一緒に盛り上げたい！ 地元イベントとの連携も

奈良市内の中心である大宮通りには、にぎわいが必要です。弊社では、地域の方に喜んでもらえるようなイベントも展開していけたらと考えています。マーケットなど、当店の独自イベントも予定していますし、先日は幼稚園や小学校の相談会の会場としてミ・ナアラを提供し、喜んでいただきました。オリジナル企画だけではなく、地域の方による企画の持ち込みも大歓迎です。お買い物だけではなく、イベントやお店の出店など、この場所をいろんな形でご利用いただきたいと思っています。お買い物目的ではなくても、公園のように気軽に訪れていただけると嬉しいですね。様々な形で接点を持っていただけ、皆さんの活動のきっかけとなる場になれば、それが地域の活性化にも繋がると考えています。この地域を皆さんと一緒に盛り上げていきたいですね。

平城宮跡と奈良公園を繋ぐ大宮通り沿いの商業施設として、奈良のお祭りやイベントとのコラボレーションにも取り組んでいます。8月に平城宮跡で行われる夏の天平祭では、

ステージイベントに出演したり、ミ・ナアラから飲食店を出店する計画も進んでいます。また、ミ・ナアラの店内でも天平祭と連動するイベントを行い、2つの会場を行き来しただけだったらとも考えています。これからも、イベントの規模の大小や、民間主導か行政主導か、といったことは問わず、積極的に関わっていききたいですね。

豊かな観光資源を活かすため、大宮通りのインフラの充実に期待

奈良は他の地域にはない豊かな観光資源を擁する地域です。それに関わらず、外国人観光客の滞在時間が近畿で最も少ないというデータもあります。宿泊施設が少ないなどの課題はありますが、滞在時間を伸ばすための取り組みはもつとできるのではないかと考えています。奈良公園を観光した方が大宮通りを使ってミ・ナアラを訪れ、さらに平城宮跡に向かうといったルートができれば、

奈良を訪れる人の滞在時間は伸びていくでしょう。大宮通りからさらに他のエリアへの観光地を周遊する仕組みもあるといいですね。そのためには、大宮通りを行き来しやすくす

るインフラの充実が必要となります。当店でも、ミ・ナアラと近鉄奈良駅、JR奈良駅、新大宮駅を結ぶ無料シャトルバスを運行しているほか、大型バスが乗り入れられるように駐車場を整備するなど、アクセス向上を目指した取り組みを進めていますが、もちろんそれだけでは十分とは言えません。平城宮跡や奈良公園を周遊する「ぐるっとバス」の運行や、来春には登大路に新たなバスターミナルがオープンするなど、行政による様々な取り組みがあるとお聞きしています。様々な課題もありますが、民間と行政という垣根を超えて積極的に連携し、このエリアににぎわいをもたらす一助になればと思います。



地域に根ざした施設づくりを目指します

開園から4ヶ月 朱雀門ひろばのいま！

「1300年の時を超え、よみがえった」にぎわいの空間」



奈良時代の政治・文化の中心であった平城宮の地に、奈良時代を今に感じるテーマとした「平城宮跡歴史公園」が、平成30年3月24日に開園しました。

開園以来、多くの方々にご来場いただき、平成30年6月末の時点で、12万人を超える方々にお越しいただきました。

県営公園部分では、奈良観光の玄関口となる交通ターミナルをはじめ、公園の景色が楽しめるカフェやレストランを備えた「天平うまし館」、奈良県の観光情報の提供や県産品を販売する「天平みつき館」、休憩・展望スペースやVRシアターなどを設ける「天平みはらし館」、団体客の集合スペースとなる「天平つどい館」などの施設のほか、乗船体験ができる「復原遣唐使船」があります。

また、国営公園部分では、平城宮跡を総合的にわかりやすくガイドンとする「平城宮いざない館」のほか、「朱雀大路」「二条大路」を復原整備するなど、新しい奈良の観光スポットが完成しました。

人気の天平うまし館では、公園の

景色を楽しみながらカフェでくつろいだり、奈良の食材を味わえるレストランで食事を楽しんだりと、ゆったりとした時間を過ごしていただけます。

平城宮いざない館では、当時の平城宮の様子や、往時の宮みを知ることでできます。組物・瓦葺き・木簡文書づくりなど、さまざまな体験を通して、平城宮跡の魅力を、多くの方に感じていただいています。

また、天平みはらし館にはレンタサイクルがあり、広い平城宮跡を自転車で巡ることができます。歴史の風を感じながらのサイクリングは格別です。

1300年前のにぎわいを感じることでできる平城宮跡へ、ぜひお越しください！【平城宮跡事業推進室】



天平うまし館内のレストラン

平城宮跡歴史公園 朱雀大路東側 地区（県整備区域）の整備検討状況

奈良県は、平成20年に策定された「国営飛鳥・平城宮跡歴史公園 平城宮跡区域 基本計画」に基づき、平城宮跡歴史公園朱雀大路東側地区に「歴史体験学習館」の整備を検討しており、平成30年2月13日に国土交通大臣の事業認可をいただきました。

平城宮いざない館が、平城宮跡の魅力ガイドランスし、多様な人々に公園利用につながる場であるのに対し、歴史体験学習館では、奈良県全体にかかる歴史・文化情報の発信や交流の場となるよう検討しています。

平城宮跡事業推進室では、有識者などで構成する検討委員会での議論を基に、歴史体験学習館の整備計画を策定し、整備を進めてまいります。

【平城宮跡事業推進室】

春の平城京天平祭が 華やかに開催されました！

5月3日から5日までの3日間、平城宮跡にて平城京天平祭・春を開催しました。

今回は朱雀門ひろばがオープンして初めての天平祭で、祭りの目玉となっている「平城京天平行列」は、朱雀大路から行列をスタートしました。

この「平城京天平行列」は、毎年多くのボランティアにご協力いただいております。

実際に行列に参加された方からは、「時代が感じられるイベントで、貴重な体験になった(畿央大学・学生)」「衣装がかわいい。いい記念になった(奈良大学・学生)」などという多くの声を頂戴しました。



参加して下さった学生のみなさん

さらに、新しく「天平綱引き大会」や「平城宮跡ガイドツアー」も開催。綱引き大会では、近鉄ライナーズがエキシビジョンに登場！参加者と対戦し、会場は熱気に包まれました。



子どもから大人まで大盛り上がり！

天候にも恵まれ、3日間の来場人数は4万3千人と、多くの方々にお越しいただき、華やかで活気ある平城宮跡を楽しんでいただきました。

【平城宮跡事業推進室】

幻想的な夜の平城宮跡で星に願いを 〜天平たなばた祭り〜



奈良時代には七夕に想いを馳せた多くの歌が詠まれています。遙か昔、平城京でも、人々は夜空を見上げて、星に願いをかけていたでしょう。

七夕祭りは、中国から伝わった行事と日本古来の行事が結びついた平城宮の宮廷行事が起源といわれています。

この七夕発祥の地、平城宮で様々なイベントを実施します。

織姫と彦星が出会う様子を描いた、幻想的な「天平七夕行列」や、ろ

うそくのやさしい灯りが、平城宮跡を包み込む「燈花会@朱雀門」、「天平★星めぐり」など七夕に関連する催しを中心に、初登場の熱気球の他、大人気のかき氷やこども縁日など、楽しいイベントが盛りだくさん。夏の思い出づくりに、ぜひお越しください。

【平城宮跡事業推進室】



■天平たなばた祭り

〜平城京天平祭・夏〜

開催日：平成30年8月24日(金)

〜8月26日(日)〜

開催時間：16時〜21時

問合せ先：平城京天平祭実行委員会

☎074212510707

入場無料(飲食・体験は有料)

ぐれーとさまあーふえすた☆ならまち遊歩 ならまちを、提灯が灯す10日間

提灯の灯りに誘われて

今年で2回目の開催となる「ならまち遊歩」は、ならまち周辺を提灯の灯りで装飾し、町歩きを楽しむイベントです。今年も、昨年よりもエリアを拡げての開催です。提灯が作り出す幻想的な雰囲気をお楽しみください。

周遊を楽しくするコンテンツも

エリア内には、周遊を楽しくするコンテンツも多数用意されています。

①ならまち楽座

楽座手形を購入すると、エリア内にある飲食・物販等の楽座参加店舗からお得なサービスが受けられる「ならまち楽座」。また、楽座手形を利用したイベントの開催も予定しています。期間を通じて使えるので、使えば使うほどお得なパスです！

②提灯絵付け体験

提灯に絵や文字を書き、自分だけのオリジナル提灯を作成していただけます。自作の提灯を片手に風情あるならまちを散策してみたいかがでしょうか。

ならまちを照らす提灯



その他、期間中にならまち内の施設で、様々なイベントも開催します。

日中の暑さも少し和らぐ夕暮

れ時、楽しく遊びながら、町をそぞろ歩きしてみたいかがでしょうか。新しい発見があるかもしれません。



オリジナル提灯の作成

【奈良公園室】

開催日：平成30年8月17日(金)

～8月26日(日)

開催時間：11時～21時30分

※イベントにより、開催日・時間が異なります
(提灯点灯時間：18時30分～21時30分)

開催場所：ならまち一帯、もち

いどのセンター街、

下御門商店街、橋本

商親会、猿沢池周辺

問合せ先：ならまち遊歩実行委

員会事務局

☎074219315250

ならまち遊歩で検索

入場無料(飲食・一部イベントへの参加は有料)

奈良の夏の風物詩 なら燈花会

2万個のロウソクが 奈良公園を灯します

今年で20回目を迎える奈良公園の夏の風物詩「なら燈花会」が、8月5日(日)から14日(火)までの10日間、開催されます。

「なら燈花会の会」会員の方や多くの公募サポーターの協力で、皆さまに幸せが訪れますようにと願いを込めながら、灯りが灯されます。

歴史的建造物等がライトアップされる古都奈良の幻想的な風景の中、夏の10日間だけ、毎夜2万個のロウソクの灯りが作り出す演出をお楽しみいただけます。

期間中は、500円でロウソクを灯すことができます。「二客一燈」が実施されます。協力金としていただく500円は、来年のロウソク代金となります。

是非、夏の思い出を「なら燈花会」でおつくりください。

【奈良公園室】

開催日：平成30年8月5日(日)

～8月14日(火)

開催時間：19時～21時45分

会場：奈良公園一帯

問合せ先：NPO法人なら燈花会の会事務局

☎074212117515

とうかえで検索

入場無料



晩夏から秋の平城宮跡

夏の終わり…そして、秋の風景を楽しむイベント

新学期が始まってからも、家族連れで楽しんでいただけるイベントが続々と開催されます。

「第8回なら奈良まつり」では、盆踊りや打ち上げ花火などが実施されます。

また、「NARA DISSONIC」では、朱雀門ひろばのイベント会場がオレンジ色のLED付きバルーンで彩られ、音楽イベントが開催されます。

夏とはまたひと味違う平城宮跡に、ぜひお越しください！

■第8回なら奈良まつり

開催日：平成30年9月8日(土)

開催時間：10時～21時

問合せ先：なら奈良まつり実行委員会

☎0742266222

※雨天決行、荒天中止

■NARA DISSONIC

開催日：平成30年10月7日(日)

開催時間：11時～20時

問合せ先：NARA DISSONIC

実行委員会

☎0742414573

奈良時代の宴を鑑賞



「東院庭園 庭の宴」では、奈良時代の遊興の宴を奈良文化財研究所の研究成果

に基づき再現。雅楽の演奏や古代衣装のファッションショーを観覧しながら、古代の酒や食事を味わう、平城宮跡ならではのイベントです。



■東院庭園 庭の宴

開催日：平成30年9月22日(土)

開催時間：18時30分～20時

問合せ先：東院庭園庭の宴事務局

☎0742306753

有料、予約制

花が彩る平城宮跡で

「みつぎうまし祭り」

奈良の酒と食を味わい、花を愛で、古代行事と歌舞音楽を楽しむ「みつぎうまし祭り」を開催します。

今年も、奈良時代を今に感じることをテーマに、お酒やスイーツなど、食べて学んで体感できる飲食ブースを展開予定です。

また、奈良時代に唐より伝わった散楽を思わせる躍動感あふれる華麗なサーカスや「平城宮跡ゆかりの三古寺ツアー」、おいしいものが全国から平城宮跡に集まる物産展など、皆様に楽しんでいただける祭りを計画中です。



美しい花々の展示

そして、例年大好評のご朱印帳企画も、もちろん実施予定です。今年もお楽しみに！

【平城宮跡事業推進室】



今年も奈良教育大学の書道専修学生の協力により実施予定

■みつぎうまし祭り

〜平城京天平祭・秋〜

開催日：平成30年10月20日(土)

10月21日(日)

開催時間：10時～16時

問合せ先：平城宮跡にぎわいづくり実行委員会

☎07421278973

入場無料(飲食・体験は有料)

大宮通り新ホテル・交流拠点事業の動き プロジェクトの進捗状況

県が整備する交流拠点施設（コンベンション施設、屋外・屋内多目的広場、観光振興施設等）からなる複合施設は、順調に建築本体工事を進めています。

また、5月からNHKが本格的に工事に着手したことにより、ついに、交流拠点施設整備、ホテル整備、NHK整備の3事業の工事が全て着手されたという状況になりました。

平成30年度は、これら3事業とも粛々と建築工事を進めていくこととなります。

現在はそれぞれ地下の工事を進めていますので、あまり見た目にはわかりにくいですが、秋から年度末にかけて建物が建ち上がってきますと、風景的にも大きな変化が見られると思います。

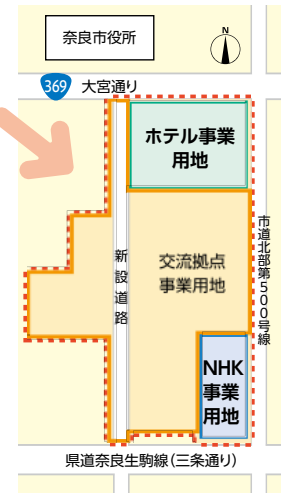
今後も3事業で協力しながら工事を進め、2020年春に奈良県の新たな交流拠点として揃って開業できるように、関係者一同鋭意努力して参りますので、県民の皆様もご協力のほどよろしく願っています。

【大宮通り新ホテル・交流拠点事業室】

施設施工状況（北西から撮影）



撮影方向



観光振興施設



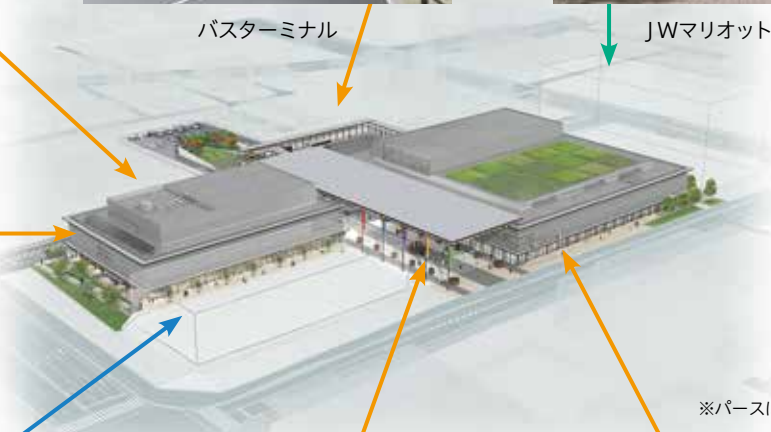
バスターミナル



JWマリオットホテル



屋内多目的広場



※パースは全てイメージです。



NHK 新奈良放送会館



屋外多目的広場



コンベンション施設

特別天然記念物「春日山原始林」を、未来へつなぐために

春日山原始林をとりまく現状

奈良公園の東部に広がる春日山原始林は、古来より原生的な自然環境が守られてきた森林として、国の特別天然記念物に指定されています。

春日山原始林はシイやカシなどの常緑広葉樹を主とした森林で、その他にもモミ・ツガなどの針葉樹、イロハモミジをはじめとした落葉広葉樹など、約800種類の多様な植物が生育しています。一方で、近年、シカの採食による樹木の更新不良やナラ枯れ被害の拡大、ナンキンハゼ等の外来種の侵入により、春日山原始林の自然環境が大きく変容しています。



原始林内のイチイガシ

保全の取り組み

県では、平成25年に春日山原始林保全計画検討委員会を立ち上げ、原始林をとりまく現状の分析や保全方針の検討を進め、「春日山原始林保全計画」を策定しました。保全計画に基づき、原始林の多様な植物をシカの採

食から守るため、原始林内36箇所に植生保護柵を設置し、柵の効果についてモニタリング調査しています。また、後継樹育成の取り組みとして、原始林内で採取したドングリから苗木を育て、再び原始林内に植栽する実証実験を始めました。

他にもナラ枯れ対策として、殺菌剤の樹幹注入を継続して実施しています。



育苗中の後継樹

市民団体との連携

春日山原始林保全計画検討委員会の中で「保全の担い手組織」が必要という意見を受けて、県内の環境団体が連携して設立されたのが「春日山原始林を未来へつなぐ会」です。「春日山原始林保全計画」に基づき、市民による保全活動と普及啓発活動を行っています。ここからは、つなぐ会の活動とその熱意をご紹介します。

保全活動については、ナラ枯れの原因となる昆虫を捕獲するためにペットボトルトラップを設置したり、原始林内36箇所に設置されている植生保護柵について、柵の破損や破れなどがなければ、巡視作業を行っています。

その他、外来種「ナンキンハゼ」の除

去作業や原始林内での調査活動(温度・湿度調査等)も行っています。また、普及啓発活動については、研究者や専門家を講師に招き、春日山原始林や奈良公園を歩き学ぶ「世界遺産春日山原始林観察会」や、親子を対象とした原始林と親しむイベントなどを実施しています。また、原始林をガイドする人材を養成すべく、会員同士の研修会などを重ねています。

春日山原始林の魅力を広く伝えていくためには、訪れてくれるのを待つばかりではられません。イベントへのブース出展や講演会の開催など、原始林について知ってもらう活動を進めています。春日山原始林の保全活動は、今後長期にわたって継続するものとなります。多くの方に関心を持っていただくことが「未来へつなぐ」ことの第一歩となりますので、ぜひ春日山原始林を訪れて、その魅力を感じてください。

【奈良公園室】

奈良公園観光地域活性化基金

にご協力ください！

皆さまから頂いたご寄付が春日山原始林の保全活動に充てられます。詳しくは、奈良公園室ホームページまたは☎0742-271-8677までお問い合わせください

大仏殿前及び高畑駐車場 観光バスの完全予約制

奈良公園の渋滞対策

大仏殿前及び高畑駐車場は、奈良公園周辺の渋滞対策のため、平成23年度に観光バスの予約制を導入しました。

しかしながら、予約制導入後も、春、秋の観光シーズンは、依然として、無予約で訪れる観光バスが多く、慢性的な渋滞の一因となっています。今年も春も、周辺にお住まいの皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。

そこで、平成30年8月16日より、大仏殿前及び高畑駐車場は、観光バスの完全予約制に移行します。

これは、観光バスに來訪時間をあらかじめ予約していただき、來訪時間の分散化を図ることで、奈良公園へ観光バスが一時に集中しないようにする取り組みです。また、来年の(仮称)登大路バスターミナルの運用も見据えた取り組みでもあります。

奈良公園周辺の渋滞の緩和に向け、取り組みを充実していきますので、ご期待ください!!

【奈良公園室】



渋滞の緩和

(市営)JR奈良駅前駐車場を活用した社会実験に、多数のご参加をいただきました

奈良県は、奈良市等と「奈良中心市街地公共交通活性化協議会」を設置し、奈良公園周辺の渋滞対策に取り組んでいます。

協議会では、奈良公園周辺の渋滞緩和をはかるため、5月3日～5日の3日間に、奈良公園周辺へのマイカー流入を抑制する社会実験を行いました。具体的には、奈良市営JR奈良駅前駐車場をご利用いただいた方に、アンケートにご協力いただくと、乗車人数分の「木簡型バス一日フリー乗車券」を無料で進呈するというもの。新聞各紙にも取り上げられ、社会実験の様子は、テレビでも放映されました。



3日間で約560台が参加され、「木簡型バス一日フリー乗車券」を約1,700名の方に進呈しました。



利用者によるアンケート記入



テレビ局の取材

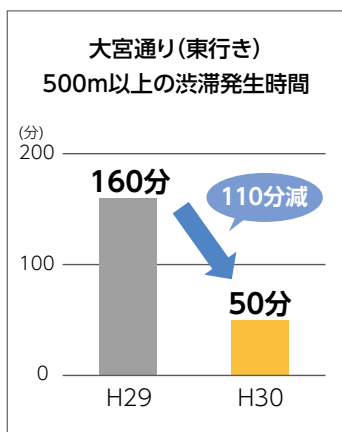
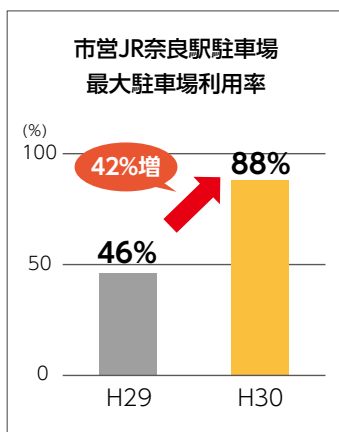
市営JR奈良駅前駐車場は、昨年度はピーク時でも駐車率は5割以下でしたが、5月4日・5日には、200台以上が利用され、通常の利用者も含めて駐車率が9割近くに達しました。また、アンケート結果より社会実験に参加された方のうち約6割が、当初予定していた奈良公園周辺の駐車場から、この駐車場に変更さ

れたことがわかりました。

奈良公園周辺の渋滞状況については、大阪方面からのアクセスルートである大宮通りの交通量が、昨年に比べて約5%減少し、500m以上の渋滞発生時間も160分から50分に減少しました。(5月4日(金)計測)

これらのことから、この社会実験は、奈良公園周辺へのマイカー流入抑制に一定の効果があったと考えています。協議会では、この社会実験の成果も踏まえて今後も渋滞緩和に向けて取り組んでまいります。

【道路環境課】



平城宮跡前(朱雀門ひろば南側)に花壇を整備しました

県では、大宮通りを花で綺麗な「観光通り」にするために花壇の整備を実施しています。

3月には平城宮跡前(朱雀門ひろば南側)に花壇を整備し、花と緑のおもてなし空間の創出を進めています。

大宮通り沿いにある花壇やプランターは、地元の方々や企業の方々といった地域のご協力により、きれいな花が長い間咲き続けていますので、「おもてなし」の花を是非ご覧ください。

【道路管理課】





平成30年10月興福寺中金堂落慶 興福寺、天平の時が甦る

興福寺の中金堂が、1300年の時を経て、創建当時の姿に甦ります。

興福寺は和銅3年、710年に創建され、長い寺史のなかで、何度も焼失と再建を繰り返してきました。特に中金堂は7回も焼失しており、1717年の大火で焼失した後は、仮堂が建設されたにとどまりました。その後、本格的な再建は途絶えていましたが、このたび約300年ぶりに中金堂が復興されます。創建時の礎石の上に、中心伽藍の堂宇が復興されることで、天平時代の奈良がまたひとつ甦ります。この機に、古の都の面影を見つけてみませんか。

【観光プロモーション課】

■一般拝観

期 日：平成30年10月20日(土)

拝観料：大人500円

中高生300円

小学生100円

問合せ先：興福寺

☎0742-22-7755

大宮通りジャーナルマップ



イベント名	開催期間	開催場所	問合せ先	料金
なら燈花会	8月5日(日)～14日(火)	奈良公園内一帯	NPO法人なら燈花会の会事務局 ☎0742-21-7515	無料
ぐれーとさまあーふえすた☆ ならまち遊歩	8月17日(金)～26日(日)	ならまち周辺	ならまち遊歩実行委員会事務局 ☎0742-93-5250	無料
天平たなばた祭り ～平城京天平祭・夏～	8月24日(金)～26日(日)	平城宮跡	平城京天平祭実行委員会 ☎0742-25-0707	無料
パサラ祭り 2018	8月25日(土)・26日(日)	奈良公園ほか	NPO法人パサラ衆 ☎0742-27-6700	無料
奈良県大芸術祭・ 奈良県障害者大芸術祭	9月1日(土)～11月30日(金)	奈良春日野国際フォーラム 麓 ～I・RA・KA～ほか県内各地	大芸祭・障芸祭実行委員会事務局 ☎0742-27-8488	無料(有料会場あり)
第8回なら奈良まつり	9月8日(土)	平城宮跡	なら奈良まつり実行委員会事務局 ☎0742-26-6222	無料
みつきうまし祭り ～平城京天平祭・秋～	10月20日(土)・21日(日)	平城宮跡	平城宮跡にぎわいづくり実行委員会 ☎0742-27-8973	無料
奈良マラソン2018	12月8日(土)・9日(日)	鴻ノ池陸上競技場ほか	奈良マラソン実行委員会 ☎0742-81-8752	申込終了
第4回 奈良 大立山まつり	2019年 1月26日(土)・27日(日)	平城宮跡	大立山まつり実行委員会 ☎0742-27-8974	無料



「ぐるっとバス」の詳しい運行情報は
 < HP「奈良公園・平城宮跡アクセスナビ」 >
<http://www.nara-access-navi.com/>

